

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立南部療育センター あゆみ園		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		2025年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	88	(回答者数) 47
○従業者評価実施期間	2025年11月20日		2025年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 24
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	当センターの近隣には小・中学校や公民館、保育園等の施設が多く、恵まれた場所にある。初年度から地域に発信していく取り組みを積み重ねている。	自治体や学校等からの見学依頼に関しては、ほぼ受け入れられている。また通園児や保護者と共に定期的に施設に出向きスタッフとの交流に努めている。積極的にボランティアを募集している。	R7開設初年度からコツコツと交流を持ち、これを継続し関係性を深めていく。地域の保育園との交流会を計画し実施を行っていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	センター施設の利用しづらい箇所があり、環境を整える必要がある。	館内の土足禁止エリアと土足エリアを利用者に分かりやすく示していく。子どもたちの安全面を考慮した環境を整える必要がある。	フェンスの取り付けや鍵に関する見直し等具体的に進めている。
2	避難訓練の状況や実施後の反省を踏まえた内容の周知が徹底できていなかった。また職員も施設に関する理解が不十分な点もあった。	新施設であり、実際に過ごしている中で危険が考えられる箇所が浮上することもあった。災害の内容や場所を考慮した最善の避難経路を模索しながら進めているのが現状である。	<ul style="list-style-type: none"> ●災害対策に関しては職員間で細かなシミュレーションを重ねていくことが必要。 ●避難時の一目で分かる掲示を作成する。 ●保護者説明会を開催する。
3			